

科学技術と生命倫理

☆遺伝子技術

<植物> _____ 抵抗性や _____ 剤耐性での収量増大、 _____ 改善(油脂改質等)を図る _____ 作物。日本では、厚生労働省が食品安全性の審査を公表している(ジャガイモ・甜菜・大豆・トウモロコシ・菜種・綿・アルファルファ・パパイヤ)。遺伝子(ゲノム) _____ 食品は、従来の品種改良や天然の突然変異と同じで安全という(無毒ジャガイモ、高オレイン酸大豆、高GABAトマト、肉厚の鯛、養殖しやすい鯖等)。

○遺伝子組み換えと編集の違い、安全性は……

○穀物輸出国2016

Table with 5 columns: 小麦, とうもろこし, 大豆, ①, ②, ③, ④, ⑤. Rows include France, Australia, Ukraine, Paraguay, Canada.

<動物>体細胞を培養して個体の複製を作る…… _____ ドリー誕生(1996)。

日本は、人クローン技術規制法(2000)によりクローン胚の体内移植を禁止している。

<ヒト>① _____ 計画(ヒトDNA塩基対の配列解析)2003年完了、遺伝子研究加速 → 老化・病気・機能障害などに対する医療分野での成果期待。

② _____ 教授は2003年、遺伝子操作してあらゆる細胞に分化できる _____ 細胞(万能細胞)製造に成功 → 失った臓器器官の _____ 分野に光明。

③妊娠中に胎児の染色体異常の有無を調べる _____。新生生前診断は、従来の羊水検査より簡単安全な母体の血液検査 → 高齢出産増に伴い検査も増(5年間で58,150件)

○産むか、命の選別か……

☆生命倫理

①性および生殖に関する健康と権利(reproductive health and rights)……通称 _____。

② _____ の _____ (_____)……Sanctity of Life、すべての生命は尊く、神聖。旧独(現仏)領アルザス人 _____ は「生命への畏敬」を念い、アフリカで医療活動に献身。大戦や核兵器を批判。

③ _____ 思想……「優れた」遺伝子を残し、「劣った」遺伝子を排除する思想。戦前ドイツでは _____ が似非科学的にゲルマン民族(高貴なるアーリア人)の優越、血の純潔を唱え _____ 人迫害、 _____ 強制収容所などで大量虐殺(_____)。駐リトアニア外交官 _____ はユダヤ人に「命のビザ」を発給。

④ _____ = _____ (_____)……Quality of Life、人生・生活の質、生き方。

⑤ _____ ……意志を持った人格こそが人間の尊厳であり、最期もそうあるべきだと考え、人工的な生命維持装置や延命治療によって不本意に生かされることを拒否。

⑥ _____ ……不治の病で、耐えがたい苦痛があり、死をもって解放されたいという患者の意志を確認し、医師が消極的に延命治療を中止したり、積極的に致死薬物を投与する。

⑦ _____ = _____ informed consent……医師の _____ と患者の _____。旧来の _____ paternalism (父権的干渉)は患者の _____ 軽視。

⑧ _____ …… _____ 患者からの臓器摘出、移植を合法化。2009年に改正され年齢制限撤廃(小児移植可能に)、本人の意志不明でも家族の同意があれば可能となった。

○脳死と臓器提供、SOLかQOLか……

☆社会と情報

①先史時代:文字がない時代、音声で情報を伝達し口伝で継承、狩猟採集生活(旧石器時代)。後氷期、約9千年前~ _____ ・ _____ 開始、土器使用、集落形成、定住(新石器時代)。

②歴史時代:約5千年前~ _____ の記録、 _____ (非農業集落)の形成、 _____ 器の使用。古代文明の文字→楔形文字(メソポタミア)、聖刻文字(エジプト)、 _____ 文字(中国)。

(ナポレオン遠征軍がロゼッタで発見した石版のヒエログリフをシャンポリオンが解読) ③印刷術:8c唐、10c宋、13c高麗版大蔵経(世界遺産)、15c独人グーテンベルク(宗教改革期)

④ _____ :英~ _____ 化社会、都市労働者の増大、19c資本主義経済の確立。ロストウは、工業化の段階に入った急速な経済成長を _____ = _____ (離陸)と呼んだ。

⑤ _____ 社会:伝統的社会と権威が崩壊し、大量生産品と情報が溢れる中で、自分の位置を見失い、画一的・没个性的となった大衆は、ときに情緒的・非合理的→ファシズムの餌食!

西人 _____ は『大衆の反逆』(1930)で、大衆社会の画一性を文化の危機と指摘。米人 _____ は『孤独な群衆』で、他人の反応に敏感な外部指向型人間を指摘。

大衆民主主義では、大衆迎合主義(_____)政治家が人気を博すことがある。⑥ _____ = _____ :不特定多数の大衆に向けた大量の情報伝達。媒体

(マス=メディア)として、 _____ ・雑誌に続き20cに映画・ラジオ・ _____ が登場。マス=メディアは三権に次ぐ強大な「 _____ 」で、情報は一方通行になりがち。

⑦ _____ 社会:20c後半~先進国では経済の _____ 化・ _____ 化が進行。社会の発展に伴い、産業の中心は第1次産業から第2次、さらに第 _____ 産業に移行する

…… _____ & _____ の法則、 _____ 産業構造の _____。

⑧高度情報社会:20c後半パソコン(PC)、 _____ 普及→個人が世界とつながり、発信することで情報の _____ 性が高まる。通信技術の大革新(1990's _____ 革命)。

端末(ポケベル→携帯→スマホ・iPhone)、SNS(LINE、Twitter)の発達。活字メディア駆逐。⑨人工知能(_____):20cファジー理論、21cディープラーニング、 _____ 導入

→画像認識・チェス・家電制御・自動運転・国民監視・無人兵器 ○未来社会で人間は……

☆情報活用の課題

①マスメディアの体質と権力の介入を疑え! 営利企業ゆえの _____ 主義や刺激的な _____ 主義、権力による情報統制(大本営発表、世論誘導、不都合な情報の秘匿)、過度の自主規制(付度)がないか。

② _____ (情報活用能力)を磨け! Media Literacy: _____ の社会的な役割と機能を理解して選択、利用できる。

Information Literacy:必要な情報への _____ ・加工・発信に _____ を利用できる。経済力や技能の差による情報格差(_____) → 高齢者や貧困層に不利。

③情報 _____ 欠如、不法行為に注意! 著作権等 _____ 侵害:不正アクセス、データ盗用、違法コピー、海賊版ソフト。

_____ での無責任発言・非合法サイト:誹謗中傷、デマ、いじめ、犯罪要員募集。自他の _____ 侵害:個人情報(写真・氏名・アドレス・所属)アップ。

○新型コロナ報道、政治家、大衆……

○情報送受信の注意点は……

ギリシア哲学（真理の探究）

☆自然哲学

前6世紀エーゲ海東岸_____地方で、事物の根源探求（自然哲学）はじまる。

- _____（自然哲学の祖）、「万物の根源は_____である」
- ヘラクレイトス、「万物は_____する」
- デモクリトス、「万物の根源はアトム（atom）である」…… _____論の先駆

☆ソフィスト

古代民主政治が発達したポリス（都市国家）アテネで弁論・修辞を教えた職業教師で、知恵者と呼ばれた人々→英語ソフィスティケイティドsophisticatedは「洗練された」。

- _____、「_____は万物の尺度である」……真理の相対化
(後世キリスト教で神の叡智 Saint Sophia→ _____大学)

☆人間を探求する _____

哲学Philosophy……知を愛し求めること。普遍的真理、善の探求に関する学問。ソクラテスに始まり、プラトンが継承、アリストテレスが大成。

- _____（Socrates前5世紀）
「汝自身を知れ」と刻まれた _____のアポロン神殿で出された「ソクラテスに優る知者はいない」との神託に驚き、アテネで評判の知恵者たちを次々と質問ぜめにした。自分は何も知らないという「_____」を自覚し、_____（アレテー、ものの良さ）を知れば、魂を善い方向に導くことができると考え、ただ生きるのではなく魂に配慮して _____ ことを説いた。ソクラテスは問答法による真理探究が市民を惑わせた罪に問われ、民主政治が衰退して衆愚政治に陥っていたアテネの裁判で死刑判決を受け、法に従うと脱獄の勧めを断り、獄中で毒杯を仰いで刑死した。

- _____（Platon前5~4世紀）
ソクラテスの弟子。肉体に縛られている我々の魂は、現実界の外に存在する完全無欠の _____ を想起することができる。アイデアを慕い求める魂の情動が _____。真実が見えない状態を「洞窟の比喩」で説明、二元論的な _____ 主義Idealismを展開。魂の理性・意志・欲望はそれぞれ _____ の徳を司り、理性の統御下で魂の各分野が調和しつつ機能を発揮すれば _____ の徳が実現される……四元徳。アテネに学問研究・教育機関アカデメイア（学園、Academyの語源）を創設。衆愚政治に陥る民主政治より _____ が望ましいとする理想国家論を唱えた。

- _____（Aristoteles前4世紀）
アレキサンダー大王の家庭教師を務め、哲学から自然科学まで広く古代の学問を大成。形相（本質）は個々の事物に内在し、質料（構成素材）は形相を目的に変化すると考え、アイデア論を批判、 _____ 主義Realismの哲学を展開した。知恵・技術・思慮の知性的徳と反復による習性的徳の修養、極端を排した _____（例、無謀<勇氣）を重視。「人間は _____ 的動物である。」 _____（フィリア）と正義による人々の結合を説き、共和政を理想とし、個々の能力に応じた配分的正義と刑罰などを通じた調整的正義による社会の全体的 _____ の実現を説く。快樂・名声・富を追う享樂的・政治的・経済的生活ではなく、理性の働きを楽しむ観想（ _____）Theoria的生活を幸福な人生とした。

キリスト教

☆母胎の _____ 教

ヤハウェを唯一神とする（多神教ではない） _____。ユダヤ（イスラエル）人は、神に子孫繁栄を約束された _____ の子孫。ソロモン王がエルサレム第一神殿建立。前6世紀の祖国滅亡やバビロン捕囚などの苦難を経て、神に選ばれた民族であるとの自覚（ _____）や、 _____ を守る者は救済されるという神との契約観念を発達させ、ユダヤ民族宗教が成立。神話・伝承・預言・詩歌をまとめた経典が _____（バイブル）。聖書の「創世記」・「出エジプト記」などに、天地創造物語、アダムとイヴの楽園追放、ノアの洪水、アブラハムと神との契約、モーセに率いられたエジプト脱出、英雄ダヴィデとペリシテ人の戦い、ソロモンの栄華、国家滅亡などが描かれている。

☆ _____ Jesusの生涯

受胎告知された聖母 _____ の子イエスは、1世紀ローマ帝国に支配されたユダヤ社会で弱者や病人を癒やし数々の奇跡を顕し、形式的な律法主義や排他的な選民思想を批判。神の愛（ _____ Agape……無差別に注がれる無償の愛）、隣人愛を説き支持者獲得。ユダヤ教指導部は裏切者ユダの手引きで最後の晩餐後イエスを捕らえ、ローマ総督ピラトに処刑要求。イエスは都 _____、ゴルゴタの丘で _____ 刑（磔刑）死。

☆キリスト教の成立

イエスは死後 _____ し、彼こそ神の子、 _____、聖なるMessiah（希語Christ）だと確信した使徒たちは地中海各地でユダヤ人や異邦人（非ユダヤ人）に愛の教えを伝道し、使徒 _____ やパウロはローマで殉教。キリスト教はNero帝、Diocletianus帝らの迫害に耐え、4世紀Constantinus大帝が公認313、Theodosius帝によりローマ帝国国教とされた392。神と人間の新たな契約が結ばれたとするキリスト教では、イエスの伝記（4福音書）・使徒の活躍（使徒行伝）・書簡・黙示録からなる _____ New Testament が成立。（Saint Paul→ _____ 大学）

☆教会

各地に設立された教会の中で、聖ペテロの後継者としてローマ教会が首位権を確立。父と子と聖霊の _____ Trinityを正統Orthodoxな教義とし、異端Heterodoxyを排除。

- ① _____（旧教）……ローマ教皇（Pope、法王）を頂点とする「普遍」教会。ゲルマン人にも布教。総本山は教皇領 _____ 市国のサン=ピエトロ大聖堂。典礼用語にローマ帝国公用語ラテン語が使用された。南欧～大航海時代に中南米へ。
- ② _____ ……東欧、ビザンツ帝国（東ローマ帝国395~1453）の正教会。聖地をイスラム勢力に奪われ、帝都Constantinople（現 _____）陥落後、ロシア皇帝が保護者を自任。典礼用語にはビザンツの公用語ギリシア語が使われた。
- ③ _____（新教）……独人ルター、仏人カルヴァンらが _____ →聖書のみを信仰の拠り所とし教皇権否認。独帝カール5世の圧迫に抗議protestした者。北西欧ゲルマン系諸国の福音ルーテル教会、イギリス _____（聖公会）、北米。○原始系：コプト（エジプト）・マロン（ヨルダン）・エチオピア・アルメニア教会など。○北米新教系：保守的バプテスト派、禁欲的メソジスト派、寛容なフレンド派など。

イスラーム

☆預言者の封印

ササン朝^{224～651}ペルシアとビザンツ帝国がシリア・メソポタミア方面で抗争。アラビア半島西部地方の交易ルート繁栄。610年頃、商業と民族信仰の中心都市の商人(マホメット)は神の啓示を受け、アダム、ノア、アブラハム、モーセ、イエスらの後に神が遣わした最後の預言者と自覚。ユダヤ教徒やキリスト教徒を「啓典の民」と呼び、偶像崇拜の多神教徒とは区別したが相手にされず、多神教徒が優勢なメッカで迫害され、支持者と共に北方に脱出(622年聖遷→イスラム暦紀元)。信徒の共同体を形成し、630年メッカ再征服、カーバ神殿の黒い石だけを残し偶像破壊。短期間でアラビア全土をイスラム化し、白装束でメッカ巡礼を果たし、生涯を終えた。信徒は、ムハンマドの近親者から後継者(カリフ)を選出し、共同体の指導者とした。

☆

イスラームとは唯一神への絶対的帰依を意味し、生活いっさいが規制される。イスラーム法シャリーアは神が与えた法であり、人間の立法府(議会)は不要。法源は①神の啓示をアラビア語で記録した不易の経典(読誦するもの)②預言者の慣行、③共同体の合意、④類推 崇拜を禁止…人知を超越した神の姿は想像不可能で、預言者は神ではない。寺院では、メッカの方角を示す壁の窪みに向かって礼拝。聖像や祭壇画はない。壁面は、コーランの句を装飾文字で描いたり、植物の唐草模様で装飾。

☆六信五行

イスラーム教徒が信じるべき6つの存在と、実践すべき5つの行為

- 六信 { ①神、②天使、③啓典(聖書の一部と最終啓示「コーラン」)、④預言者(ムハンマドは「預言者の封印」)、⑤来世(最後の審判)、⑥天命
- 五行 { ①「アラーの他に神はなく、ムハンマドは神の使いなり」 ②「一日5回、の方角に向かって祈る」 ③「イスラム暦(太陰暦)ラマダン月の1ヶ月間、日中の飲食禁止」 ④「財産、収穫物の一定割合を納める救貧税」 ⑤「一生に一度、ムハンマドの故事に倣いメッカの神殿参拝」
- *貧富の差や民族を超えた同一の行動は、ムスリムの意識を高める。
- *神の敵に対する聖戦も義務…殉教者の来世は天国。一夫多妻制で遺族扶養。神や預言者への冒瀆に対する過剰な反発や自爆テロ志願は、強固な信仰信念に基づく。
- *イスラム主義は、ムハンマド時代の純粋な信仰への回帰を主張。テロリストは後世の現状追認的な妥協や西歐的価値観を排除する暴力正当化の理論としている。

☆イスラーム世界

西アジア・北アフリカ・中央アジア～商人や神秘主義者がサハラ以南・東南アジア布教。派…歴代カリフを正統と認める多数派(全世界の9割)。派…ムハンマドの女婿アリーの血統のみを正統とする少数派(イラン)

仏教

☆輪廻の苦しみ

インドを征服したアーリヤ人は階層秩序(通称)形成、自然崇拜から儀式化した教成立。前8c頃バラモン僧による哲学が起り、宇宙原理ブラフマン(梵)と自己の本質アートマン(我)の合一(一如)を追求。インド人の中には、(カルマ)と(サンサーラ)という死生観が定着した。

☆お釈迦様の悟り

前6～5世紀頃、シャカ族カピラ城(現ネパール)の王子は何不自由ない生活を捨てて苦行するが、効果なく、村娘スジャータの乳粥を食べて静かに菩提樹の下で瞑想し、魔王の妨害を退けて、あらゆる輪廻と因縁を見通し、悟りを開いた。シャカ族の智者(釈迦牟尼)ガウタマは悟りを開き目覚めた者(Buddha)となり、相手の理解度に応じ、方便を駆使し、説法(転法輪)を重ねた後、沙羅双樹の下で入滅。

- (しよぎょうむじょう)…永遠に変わらない不滅の存在などない。
- (しよほうむが)…単独で絶対的な存在はなく、全ては相互関係。
- (しくはく)…①生まれ②老い③病み④死ぬ、⑤愛する者と別れ、⑥憎い者に出会い(怨憎会苦)、⑦求めて得られず(求不得苦)、⑧色・受・想・行・識すべて苦(五蘊盛苦)。
- 四諦…苦しみに関する4つの認識 ①(くたい/人生は苦で)、②(じったい/苦の原因は執着心で)、③(めったい/執着心を捨て)、④(どうたい/苦を除く道)の認識 ※煩惱を生む渴愛、執着心を捨て去り、苦行と愛欲の両極端を避けたが肝心。仏教の説くとは、いつくしみ樂を与え、あわれみ苦を除いてやる心。
- (はっしょうどう)…悟りに至る正しい方法 ①正見、②正思惟、③正語、④正業、⑤正命、⑥正精進、⑦正念、⑧正定 (正しい見解、意思、発言、戒律、生活、努力、集中力、受容)
- 涅槃寂静…四諦、八正道により、輪廻の苦しみから(げだつ)した悟りの境地。

☆仏教の経典と教団

釈迦入滅後、弟子達は暗唱していた釈迦の教えを確認しながら経典を編集(仏典結集)。お経の冒頭句「(によぜがもん)」は、「私はこう聞いた」の意。釈迦の教え(経)・戒律(律)・解説(論)をあわせて、全集が大蔵経(一切経)。① 仏教…保守的な部派仏教。セイロン・東南アジアに伝播した南伝仏教。② 仏教…修行者個人による自力救済から、衆生救済を誓う信仰、他力本願まで取り込み、多数の大乗経典を創作。従来の部派仏教を利己的な「小乗」と批判。中央アジア・チベット・中国・朝鮮・日本へ伝播した北伝仏教。(妙法蓮華経69384字)は、小乗派をも救う「法華一乗」思想を展開。(大般若経の要約262字)は、観音菩薩が色即是空、知恵の完成を解説。東アジアでは、禅宗(座禅修行)、密教(真言・曼荼羅・宇宙との一体化・即身成仏)、浄土教(阿弥陀如来の来迎・極楽往生)、白蓮教(弥勒仏の下生を待望)なども発達。